



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

公共交通充実、学校給食費無償化

市民要望実現の財源はあります

9月定例市議会では並木としえ議員は令和6年度一般会計決算について、市の財政状況などについて質疑しました。

市民平均所得は

351万1267円

令和5年度決算は、定額減税がおこなわれたことから、市民税個人分は減収となりましたが、減税分は国から補填され市税収入は個人・法人・固定資産税ともに前年度より増収となりました。

増加したとはいえ春日

部市の市民一人当たりの所得は351万1276円に対し、県平均は389万1327円で、県平均より38万円以上低く物価高騰や医療・介護など社会保障の負担増で市民生活は厳しさを増しています。

市財政は32億の黒字

財政調整基金26億円

国の税収が増加していることから地方交付税は前年と比べて約6億円(10・9%)増加し実質収支が32億円を超え、財政調整基金は前年より15億円減って26億7844万円と

なりました。

市の借金残高は723億2532万円ありますが、このうち477億円程度はのちに国から交付される見込みで、市が返済すべき残高は276億円程度です。

並木としえ議員は「市税も交付税も増えて32億円もの黒字になったことは、もっと市民要望が実現できたということではないか。この年、春バスの大幅な削減・縮小がおこなわれたが、公共交通の充実、学校給食費無償化などの財源は十分にあったのではないかと質しました。市長は「持続可能な財政運営に努めたい」と答えるにとどまりました。

配偶者暴力相談支援

センターに141件の相談

新庁舎になって女子トイレに生理用品が設置されました。費用は年間19万円。市役所だ

けでなく学校や公民館などすべての公共施設に設置が待たれます。令和6年度の特殊詐欺の被害は60件、被害総額は2億9365万円に上り、特殊詐欺防止電話の購入補助は74世帯でした。

令和6年度から市役所内に「配偶者暴力相談支援センター」が設置されました。支援員2名を配置し、面接や電話での相談が141件。被害者に寄り添って問題解決に向けて多面的な支援を行っているという事です。

市職員数、女性管理職ともに増加していますが、他市と比較すると職員一人当たりの市民数は258人で40市中39位。女性管理職比率は373人中45人(12・1%)で40市中35位と低い状況です。消防職員は287人で市の条例定数に対し11人不足、国の基準より71人不足。職員の増員と女性管理職の登用は急務です。



特養待機者263人に

介護保険特別会計決算質疑

9月3日、9月定例市議会で木下みえ子議員は、令和6年度介護保険特別会計決算認定について、本会議質疑をおこないました。

令和6年度保険料 県内6番目の高さに

介護保険料は、令和6年4月1日からすべての階層で値上げとなりました。

基準額は月6300円、県内61市町村中、高い方から6番目となりました。

第1号被保険者数は、前年度より330人減少したものの71790人で、毎年7万人以上の水準です。介護保険料の滞納率は所得階層15段階のうち、もっとも低い第1段階で約30%

となり深刻です。第5段階までを含めると約54%に達しており、低所得層ほど払いたくても払えない状況です。

令和6年度末の市内の特別養護老人ホーム定員数は14施設で1452人です。

一方、待機者数は令和7年4月1日時点で263人となりました。待機者をなくすためには特別養護老人ホームの増床が必要です。市内では、今年度に樋籠に100床が開設し、永沼地域に1施設100床が10月に開設予定となっています。

配食サービスは65歳以上の方が月から土曜日まで週6回まで利用でき、本人に手渡しすることで健康状態

のチェックや声かけをおこなうものですが、自己負担額は一食当たり400円で利用者数は毎年増加し、654人となっています。

介護認定審査会における認定審査期間は平均で約45日でしたが、今年度は審査会員数の増員で短縮が見込まれています。(介護度別の人数は表)

必要な方に必要な介護を 市独自の支援強化を

介護保険給付費準備基金積立金の令和6年度末現在高は約5億500万円です。市は、基金は次期基本計画

にむけて保険料の上昇抑制に活用すると説明しますが、

物価高騰や年金が物価上昇に届かない実態のなかで保険料の負担軽減の

ために活用すべきです。

木下議員は「国の利用料2割負担拡大など、介護制度が使いづらくなるのではないかと心配する声が上がっている。市として必要な方に介護が届くように、低所得者への市独自の支援強化を」と求めました。

健康保険部長は「基金は給付費や財源の不足に備えるため設置していることから、市独自の支援に充てることは好ましくないと考える。低所得者への支援としては、在宅サービスの利用者負担額の一部を助成している」と答弁しました。

介護度	人数
要支援1	1,308人
要支援2	1,532人
要介護1	3,156人
要介護2	2,524人
要介護3	2,156人
要介護4	1,683人
要介護5	1,132人
合計	13,491人

市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

9/14(日) 内科系 山本内科医院(牛島956-1) ☎755-7500 小児科系 一ノ割クリニック(備後東1-28-22)

☎731-1771 外科系 武里外科・脳神経外科(大畑241-2) ☎736-7516

9/15(月) 内科系 春日部泌尿器科・内科クリニック(備後東1-22-32) ☎738-6161 小児科系 春日部在宅診療所(山本)

(内牧3701-1エミナース春日部1階) ☎792-0772 外科系 みやざわ耳鼻咽喉科(中央1-52-8) ☎745-8733